



白山市立美川小学校

校長室だより

2024

一人一人が輝く

★チーム美川

令和6年7月5日
白山市立美川小学校



白山市美川和波町ワ229
TEL 278-2063



学年をこえて

校長 清水由美子

まずは、これらの写真から見てください。

子どもたちの輝く笑顔から、楽しそうな様子が伝わってきますね。



5月後半から6月にかけて学校では、たてわり班での活動や異学年の学習交流がいくつも行われました。さまざまな学年と一緒に楽しく活動したり、上級生が下級生の学習をサポートしたりすることは、子どもたちの成長にとって、とても大事なことだと改めて感じています。美川小学校の規模では、休み時間や学校行事だけでなく、目的に応じた異学年の学習や交流を行うことができます。

5月には、1年生がはじめて一人一台端末（タブレット）を使う場面で、6年生がサポートをしてくれました。学習内容はタブレットの電源を入れるところから、ログイン、オンラインでの会議をするところまで。ほぼマンツーマンで6年生が1年生の横に付いて教えることで、スムーズに学習が進んだとききました。残念ながら、私はその日は出張で学校にいなかったのですが、6年生の自信に満ちたやさしい表情と1年生の笑顔が、たくさん写真におさめられていました。

6月には5年生の家庭科「家庭や地域の人との関わり」の単元で、低学年への絵本の読み聞かせを行いました。最初は2年生への読み聞かせを行い、そこでの課題をふまえ、1年生への読み聞かせに再度チャレンジ。読み終わった後の時間の過ごし方や読むときの表情にも気を配りながら、一生懸命取り組む5年生はとても輝いていました。

年3回のたてわり活動や1年生を迎える会では、学年をこえて遊びやゲームを楽しんでいます。上級生が下級生に対して思いやりの気持ちをもって関わり、その上級生の姿を見て下級生が育っています。交流を通してどの子も尊重され大切にされることで、みんなが安心して学校生活を送れることを願っています。このたてのつながりは、横のつながりと同様に、これから成長していく上でも大事になってくることでしょう。

来週は1年生と6年生の「仲良しプール」も予定されています。輝く笑顔がまた見られそうです！